

ほらほら 幌北

幌北まちづくりセンターだより

NO. 8

2009.10 発行

幌北まちづくりセンター

北区北17条西5丁目

726-6345 Fax726-2765

🍇 幌北秋のつどい

9月13日(日)北辰中学校グラウンドで「秋のつどい」(幌北連合町内会主催)を開催しました。

途中、雨が降るなど天候は不安定でしたが、球入れやパン食い競争、綱引き、リレーなど、子ども達をはじめ、大人や、お年寄りも一緒に元気に体を動かしながら楽しみました。



子ども達による球入れ



借り物(?)競争



パン食い競争



綱引き

🍎 幌北ふれあい交流会



ふれあい交流会会場の様子

9月16日(水)札幌サンプラザで「幌北ふれあい交流会」(幌北地区社会福祉協議会主催)を開催しました。

地域の高齢者約130名が参加して、各町内会や団体の活動の様子をスライドで見たり、歌や踊りなどを披露し、とても和やかで楽しい交流会となりました。



活動等をスライドで紹介



歌や踊りのお披露目



🍏 ~ 交通事故死ゼロ 1 千日達成 ~ 北区長から表彰されました



表彰式の様子

8月16日に幌北地区において、交通事故死ゼロ1,000日を達成し、8月19日(水)に幌北連合町内会が北区役所で加藤区長から表彰されました。

これは、町内会、交通安全実践会や交通安全母の会など地域の方々が協力し、児童の登下校時に交通安全指導を行うなど、日頃の地道な活動により達成したものです。



🍎 秋の交通安全街頭啓発の実施

9月24日(木)午後2時から、西5丁目・樽川通、宮の森・北24条通の24条西4・5丁目周辺で、「北区秋の交通安全合同街頭啓発」が開催されました。



街頭啓発の様子

幌北地区からも、交通安全実践会・交通安全母の会・町内会などの方々が参加し、北区民センターでの集会の後、街頭で「シートベルト着用」などと書かれたのぼりや手旗を掲げながら、走行中のドライバーに安全運転を訴えました。



区民センターでの集会の様子

🍌 ~ がんばって育てました ~ プランター栽培コンテスト

9月26日(土)札幌サンプラザ1階ふれあい広場で第2回「種から育てるプランター栽培コンテスト」の表彰式が行われました。

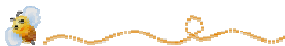
これは、“種から育てるプランター栽培講習会”を受けた人達が、ひまわりを種から育てて花を咲かせるというもの。今年は天候不順が続き、みなさん苦労されましたが、入賞された方々は、いろいろと工夫をしながら、きれいなひまわりを立派に咲かせていました。



入賞した方々は下記のとおりです。



梶浦 敬子さん	後藤 靖子さん	富田 秀一さん
真坂 政子さん	村田 ちえ子さん	森田 多美子さん
渡辺 映子さん		



赤い羽根共同募金

10月1日(木)から赤い羽根の共同募金運動が始まり、幌北地区においても1日～5日の間、地下鉄北18条駅周辺で、民生児童委員協議会・不老会・ぽぷら会の方々が募金活動を行い、通行する方々に募金の協力をお願いしました。



募金活動をする不老会の方々



募金活動をする民児協の方々



募金活動をするぽぷら会の方々

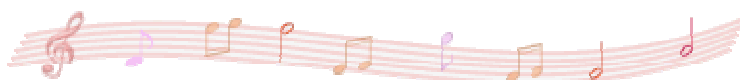


地域ふれあい情報

今月の“フォトライブラリー”

- * 諏訪神社子どもみこし
- * 幌北秋のつどい
- * 幌北ふれあい交流会

上記写真を幌北まちづくりセンターで掲載中(11月中旬頃まで)



幌北まちづくりセンターからのお知らせ

夏祭りのアンケート結果



8月1日(土)・2日(日)に開催しました「第20回幌北ふるさと夏祭り」会場で実施した環境活動(ごみの分別・アンケート調査)の結果をお知らせします。

各家庭での「ごみの減量(資源化)」の参考にしてください。

ごみの分別状況

ごみの種類	今年度発生量	昨年度発生量	対前年比
燃やせるごみ	37.9 kg	59.6 kg	- 36.4%
燃やせないごみ	1.6 kg	7.6 kg	- 78.9%
生ごみ	26.3 kg	19.1 kg	+ 37.7%
雑がみ	13.4 kg	-	-
びん・缶・ペットボトル	33.1 kg	46.8 kg	- 29.3%
プラスチック	52.8 kg	66.5 kg	- 20.6%
計	165.1 kg	199.6 kg	- 17.3%

今年度の廃棄ごみ 「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」

【39.5 kg (全体の23.9%)】

昨年度の廃棄ごみ 「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」「生ごみ」

【86.3 kg (全体の43.2%)】

今年度から、新ごみルールが開始されたことにより、「雑がみ」の分別収集を行い、さらには、生ごみについてもたい肥化し、資源化を推進した結果、夏祭り会場における「廃棄ごみ」が大幅に減少することが分かりました。

各家庭においても、ごみの分別を徹底し、資源化を行うことにより「廃棄ごみ(有料ごみ)」が減少することになります。

廃棄ごみ：資源化できず、焼却処理や埋立処分しなければならないごみ

ごみ減量の工夫

夏祭り会場において、来場者に「ごみ減量の工夫」についてアンケート調査を行いました。主な工夫例は次のとおりですので、ご家庭での取り組みの参考にしてください。

ごみ分別の徹底 生ごみのたい肥化 紙の裏の活用

スーパーで紙袋やレジ袋をもらわない。(エコバックの活用)

物を使えなくなるまで大切に使う リサイクルを意識して物を購入

ペットボトルの再利用(水やお茶を入れて持ち歩く)

ラップの使用を減らしてタッパーを使用